

この夏、アクセル全開で駆け抜ける!!

まずはレンタルカート体験してみよう!



原付以上の運転免許があればOK! 初心者でも楽しめる

チャレンジカートパークでは、カートはもちろんのこと、ヘルメットやグローブの無料貸し出しもあり、更衣室やロッカーも完備。カートは右足アクセル、左足ブレーキの構造。料金は5分1,300円～。初心者にもレクチャーがあり気軽に乗ることができる

Information Kota Circuit YRP KiriYama

LE MANS V 24HOURS DUNLOP GAMES 2019

ル・マン ファイブ 24時間耐久ダンロップゲームズ 2019

2019年 幸田レンタルカート24時間耐久イベント

参加チーム募集中!



8月14日・15日の2日間で24時間をレンタルカートで走り抜ける耐久レースが開催。日本全国より参加するチームの熾烈な戦いが繰り広げられる。(駐車場はテント村となるため、台数制限あり)

暑い夏をもっと熱くするイベント&スクール

※いずれも、詳しくはホームページを参照、またはお問い合わせを



T-Style キッズ&ジュニアカートスクール

身長110cm以上の幼稚園・保育園の年長さんから高校生までを対象に、安全に走行できるようにルールや走行マナーについて学ぶスクール。キッズスクールを卒業後は、レーシングアカデミーに進級することも可能

※要事前予約、定員2~3名 1名¥6,000



女性向けレンタルカートイベント Enjoy! トレーニング女子

女性講師を招き、初心者には二人乗りカートやカルガモ走行でコースを回る。ライン取りやブレーキポイントの説明など、カートに乗るための第一歩からレクチャーしてくれる

※1名¥2,000



幸田サーキットYRP桐山 常務取締役
山本 康司さん
Koji Yamamoto

幸田サーキットYRP桐山はレンタルカートでの耐久レースや、カートスクールの他、キッズ向けのスクールも開催しています。初心者の方も女性も大歓迎です!



幸田サーキットYRP桐山 KOTA CIRCUIT YRP KIRIYAMA



住/額田郡幸田町大字桐山字立岩1-100

☎/0564-62-7522

営/9:00~22:00(21:00最終入場)

休/月曜(年末年始、設備点検、補修のための休日有)

HP/<http://www.yrp-net.com>

駐車料金・入場料は無料・レンタルカートは有料

モータースポーツの入り口 レンタルカートの魅力

幸田町桐山の山道を抜けると、目の前に飛び込んでくる広大なサーキットが現れます。ここ「幸田サーキットYRP桐山」は、コース全長1085m、東京ドーム約4個分に相当する広さを誇ります。「元々は採石場だったこの土地をサーキットに変身させたのは、山本石産の社長である父と叔父。兄弟の夢だったサーキットを作って夢を叶えてしまっただけです」と語るのは、息子の山本康司さん。その想いを引き継いで、地域に根付いたサーキット場を目指して、レンタルカートの普及に力を入れています。幸田サーキットYRP桐山では、4輪自動車も走れるレーシングコースの他に、レンタルカート専用コースの「チャレンジカートパーク」が設けられ、初心者でも気軽にカートを楽しめることができます。長袖長ズボンと運動靴、あとは原付以上の運転免許証があれば、身ひとつでOK。グロブやヘルメットも借りることができ、充実の環境が整っています。チャレンジカートのコースは1周約600m、カーブが多くコーナリングをマスターするのに最適です。レンタルカートは単気筒200ccで、最高時速は50kmに達します。「アクセル全開で風を切れば、日々の疲れも吹き飛びますよ。モータースポーツが持つ、普段触れることのできないスリルや迫力を楽しみに来てくださいな」と山本さん。この夏は、幸田サーキットYRP桐山でモータースポーツという新しい世界の扉を開けてみよう。

灼熱の24時間耐久レース

世界中から集まるカートファン

幸田サーキットYRP桐山で行われるレースで、最もインパクトのあるイベントが夏に開催される「ル・マン ファイブ 24時間耐久ダンロップゲームズ」です。参加チームは6人以上15人以下で構成され、レンタルカートで24時間を交代しながら走り抜けるイベントです。2018年のレースでは全37チームが参戦し、北海道や東京など日本全国のカートファンをはじめ、海外からは韓国のチームの参加もありました。真夏のコースは路面温度が50℃以上になり、参加チームは灼熱の中で耐久レースに挑みます。ドライバー交代を指定回数以上こなすルールがあり、ドライバーの集中力と精神力、そしてそれを支えるチームの団結力が試されるレースです。期間中は、駐車場をテント村として解放し、参加チームが夜通しキャンプやBBQを楽しみながらレースに参加します。山本さんは「今年も開催されるル・マン ファイブ 24時間耐久ダンロップゲームズを、全世界のカートファンに発信できるイベントにしたい」と意気込みを語ってくれました。その他にも女性向けのイベントや、キッズ&ジュニアカートスクール、ナイター走行などのイベントも盛りだくさん。みなさんもぜひ、暑い夏をもっと熱く走り抜けるイベントに参加してみたいかがでしょうか。